

厚生労働省 令和4年度 卓越技能者表彰「現代の名工」

かわぐち ひろゆき

川口木工所 代表 川口 博敬

木製建具/組子細工の匠

【プロフィール】

愛知県田原市在住（旧渥美郡渥美町出身） 1976年生まれ

【始めに】

川口木工所の初代・川口秀丸の長男に生まれ、川口木工所の二代目となる。父・川口秀丸は、木製建具の仕事をしてながら飛鳥時代から始まった組子細工を独学で学び、取り入れた。

川口博敬は、幼い頃から作業場で木片をのりで貼り付けて積み木にしたり、かんなくずに文字を書いて遊んでいた。父・川口秀丸が昭和63年 第22回 全国建具展示会で「内閣総理大臣賞」を受賞。受賞した際、多くの取材やお祝いの言葉をいただく父の姿に憧れ、自分も「日本一の建具屋になりたい」と将来の夢を描く。父に弟子入りし、木製建具と組子細工の修行に励み、現在に至る。

伝統工芸として組子細工を製作し、インテリアの要素を取り入れた作品や生活の中の美術品を製作する。

また、組子細工のコースター製作のワークショップの開催、技能五輪全国大会、技能五輪国際大会の審判を務め、日本・世界の若い人たちの成長を支援する活動をしている。

■ 褒 章

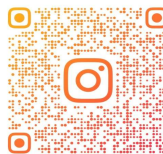
・令和7年（2025年） 春の褒章「黄綬褒章」受章

■ 各種受賞歴

・平成23年（2011年）	第45回	全国建具展示会	内閣総理大臣賞
・平成27年（2015年）	第49回	全国建具展示会	内閣総理大臣賞
・平成31年（2019年）	第30回	技能グランプリ	厚生労働大臣賞（金賞）



アンケート・ご注文 フォーム
QRを読み取り、
1-2分でご回答／ご注文ください



@KAWAGUCHI_MOKKOUZYU

